



平成25年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日
上場取引所 東

上場会社名 日本農薬株式会社
コード番号 4997 URL <http://www.nichino.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部総務部長
四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 神山 洋一
(氏名) 伴 美博

TEL 03-6361-1400

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第3四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第3四半期	38,662	13.0	7,489	79.8	7,208	73.7	4,755	96.6
24年9月期第3四半期	34,207	5.8	4,164	12.3	4,148	14.2	2,418	6.0

(注)包括利益 25年9月期第3四半期 5,761百万円 (145.6%) 24年9月期第3四半期 2,346百万円 (0.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第3四半期	71.05	—
24年9月期第3四半期	36.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第3四半期	66,073	40,092	60.4
24年9月期	49,983	34,971	69.7

(参考)自己資本 25年9月期第3四半期 39,884百万円 24年9月期 34,818百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	4.50	—	4.50	9.00
25年9月期	—	4.50	—	—	—
25年9月期(予想)	—	—	—	4.50	9.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	6.5	5,600	36.2	5,400	38.5	3,500	53.2	52.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料、P3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年9月期3Q	70,026,782 株	24年9月期	70,026,782 株
② 期末自己株式数	25年9月期3Q	3,121,296 株	24年9月期	3,088,592 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年9月期3Q	66,924,486 株	24年9月期3Q	66,955,149 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新政権発足後の経済対策や金融政策の効果などを背景に、企業の生産活動の持ち直しや個人消費の底堅い推移など緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、欧州政府債務問題や新興国経済の減速の影響など景気の先行きは依然不透明な状況にあります。

このような状況下、当社グループは自社開発品目の普及拡販と海外事業の拡大を目指しました。当第3四半期連結累計期間の売上高は386億62百万円（前年同期比44億54百万円増、同13.0%増）となりました。利益面では増収効果に加えノウハウ技術料の増加もあり、営業利益は74億89百万円（前年同期比33億24百万円増、同79.8%増）、経常利益は72億8百万円（前年同期比30億59百万円増、同73.7%増）となり、四半期純利益は47億55百万円（前年同期比23億36百万円増、同96.6%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間における報告セグメントの概況は以下のとおりです。

〔農薬事業〕

国内農薬販売では、新製品5剤を上市するとともに園芸用殺虫剤「フェニックス」などの自社開発品目の普及拡販に努めました。農薬原体販売では園芸用殺虫剤「コテツ」など主力品目の販社への販売が好調に推移しました。しかしながら、一部の第三者品目の販売中止や水稲用殺菌剤の在庫調整の影響などから国内販売全体の売上高は、ほぼ前年同期並みとなりました。

海外農薬販売では、アジア地域は主要市場での病害虫の小発生などから売上高が伸び悩みました。一方、温暖な気候が続いた米州では例年よりも害虫の発生が多く、特に西海岸地域ではダニの多発から殺ダニ剤「ダニトロン」などの殺虫・殺ダニ剤の売上高が伸長しました。さらに、フェニックス原体の販売増加や為替が円安基調で推移したことなどから海外販売全体の売上高は前年同期を上回りました。

これらの結果、農薬事業の売上高は353億44百万円（前年同期比46億99百万円増、同15.3%増）となり、営業利益は67億73百万円（前年同期比31億10百万円増、同84.9%増）となりました。

〔農薬以外の化学品事業〕

化学品事業では、シロアリ薬剤が販路拡大などから売上高が伸長しました。また、医薬品事業では、外用抗真菌剤「ラノコナゾール」、「ルリコナゾール」ともに国内医療用での販売が順調に推移しました。しかしながら、当社は前期に事業分野の「選択と集中」の観点から水処理薬剤事業を譲渡し、有機中間体事業を当面休止したことから農薬以外の化学品事業全体の売上高は前年同期を下回りました。

これらの結果、売上高は18億57百万円（前年同期比2億13百万円減、同10.3%減）となり、営業利益は7億21百万円（前年同期比1億57百万円増、同28.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ160億90百万円増加し、660億73百万円となりました。これは、売上債権の増加が主な要因です。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、109億68百万円増加し、259億80百万円となりました。これは、仕入債務の増加及び借入金の増加が主な要因です。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ51億21百万円増加し、400億92百万円となりました。これは、四半期純利益による利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加が主な要因です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年9月期の連結業績予想につきましては、平成25年4月16日に開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(税金費用)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年10月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,512	6,803
受取手形及び売掛金	12,801	22,379
有価証券	3,000	7,000
商品及び製品	6,417	6,713
仕掛品	457	326
原材料及び貯蔵品	1,997	1,875
その他	1,599	2,278
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	31,781	47,372
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,651	4,700
機械装置及び運搬具(純額)	1,899	1,741
土地	5,602	5,602
その他(純額)	637	724
有形固定資産合計	12,791	12,769
無形固定資産		
投資その他の資産	820	871
投資有価証券	2,887	3,978
その他	1,721	1,096
貸倒引当金	△18	△15
投資その他の資産合計	4,590	5,059
固定資産合計	18,201	18,700
資産合計	49,983	66,073

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,588	7,294
電子記録債務	678	1,000
短期借入金	537	4,414
未払法人税等	240	1,897
賞与引当金	580	282
営業外電子記録債務	100	172
その他	3,949	4,412
流動負債合計	10,676	19,472
固定負債		
長期借入金	200	2,500
退職給付引当金	2,025	1,933
その他	2,109	2,074
固定負債合計	4,335	6,507
負債合計	15,011	25,980
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,939	10,939
資本剰余金	13,235	13,235
利益剰余金	12,261	16,414
自己株式	△1,617	△1,641
株主資本合計	34,819	38,948
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	217	923
為替換算調整勘定	△219	12
その他の包括利益累計額合計	△1	935
少数株主持分	152	208
純資産合計	34,971	40,092
負債純資産合計	49,983	66,073

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)
売上高	34,207	38,662
売上原価	21,191	22,155
売上総利益	13,016	16,506
販売費及び一般管理費	8,851	9,017
営業利益	4,164	7,489
営業外収益		
受取利息	2	5
受取配当金	68	54
不動産賃貸料	43	54
受取保険金	46	10
持分法による投資利益	45	39
その他	27	36
営業外収益合計	233	201
営業外費用		
支払利息	34	35
為替差損	26	233
たな卸資産廃棄損	57	116
その他	130	97
営業外費用合計	249	482
経常利益	4,148	7,208
特別利益		
投資有価証券売却益	10	25
その他	—	0
特別利益合計	10	25
特別損失		
固定資産処分損	14	49
投資有価証券評価損	28	—
特別損失合計	42	49
税金等調整前四半期純利益	4,116	7,185
法人税等	1,676	2,395
少数株主損益調整前四半期純利益	2,440	4,789
少数株主利益	21	34
四半期純利益	2,418	4,755

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,440	4,789
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△113	705
為替換算調整勘定	43	256
持分法適用会社に対する持分相当額	△23	9
その他の包括利益合計	△93	971
四半期包括利益	2,346	5,761
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,316	5,692
少数株主に係る四半期包括利益	29	68

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	農薬	農薬以外の 化学品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	30,645	2,070	32,716	1,490	34,207	—	34,207
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	—	3	669	673	△673	—
計	30,649	2,070	32,719	2,160	34,880	△673	34,207
セグメント利益	3,662	563	4,226	357	4,583	△418	4,164

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、造園緑化工事、スポーツ施設経営、不動産の賃貸、物流サービス、農薬残留分析ほかを含んでいます。

2 セグメント利益の調整額△418百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△454百万円、未実現利益の調整等36百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	農薬	農薬以外の 化学品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	35,344	1,857	37,202	1,459	38,662	—	38,662
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4	—	4	662	666	△666	—
計	35,349	1,857	37,206	2,122	39,329	△666	38,662
セグメント利益	6,773	721	7,494	400	7,894	△405	7,489

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、造園緑化工事、スポーツ施設経営、不動産の賃貸、物流サービス、農薬残留分析ほかを含んでいます。

2 セグメント利益の調整額△405百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△440百万円、未実現利益の調整等35百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。